

## 校長授業訪問記Ⅳ ～ICT活用～

2月18日2限 1年4組音楽です。今日の狙いは、卒業式別れの集いに向け『時を越えて』を各パートごとに練習し、音とリズムをつかもう」です。最初に楽譜を配ります。先生が「みんなは3枚だけど、3年生の曲は5枚だよ」と説明すると、1人の生徒が「僕たちも5枚の曲を歌いたい」とやる気満々です。（「頑張って歌えるようになるといいね」と念じました。）

次に、全員で曲を聴きます。先生は、アイパッドで演奏を操作しながら生徒が楽譜を見ているか確認します。男性パート練習では、生徒と一緒に声を出したり、一呼吸入るところで「ウッ」と息を止めたりすることで、音とリズムをつかませます。（先生が女性パートを見てる間も、自分達で「ウッ」と息を止めてリズムをつかんでいました。1年生はノリがいい）

見通しが示され、生徒がそれを意識して練習に取り組むため、時間どおりに活動を終えることができました。



2月19日3限 2年3組技術です。今日の学習は、非常災害時用ラジオの基盤の制作です。狙いを「班で教え合いながら作業し、正確に電機部品をつくろう」とし、技能達成の手段として「対話的な学び」を取り入れています。

教科教室の良さを生かしポイントを予め板書しておくことで、説明の時間を短くし作業時間を確保しています。

作業を完成させた人は名前は黒板に書き出され（達成感を味わわせる）、先生役としてつまずいている人をサポートします。（SさんがMさんと呼んで聞いていました。）

失敗しやすいポイントをアイパッドに動画で取り込み、作業の途中で大型テレビに映し出して説明していました。（作業ステップを細かく設定し、ICTも使って全ての生徒がゴールにたどり着けるよう、様々な配慮がありました）

